

【スポーツ振興課】 宮城県ライフル射撃場 個別施設計画

策定年月日 R3.2.4

1 対象施設・施設概要					
施設情報					
施設名称	ライフル射撃場	所管所属名称	企画部スポーツ振興課		
公共施設等総合管理方針施設分類					
大分類	公共用施設	中分類	スポーツ施設	小分類	単体競技施設
主要建物概要					
構造	鉄骨造	用途	その他公共用施設	建築日	1998/6/29
経過年数	25年	耐用年数	34年	目標使用年数	44年
運営方式	指定管理制度	管理者名称	指定管理者	全延床面積(m ²)	2,730
所在地	石巻市沢田字金山51-1				
2 計画期間					
令和2年～令和31年(30年間)					
3 点検・診断によって得られた個別施設の状態					
別添「保全点検結果報告書」のとおり					
4 当該施設の必要性					
設置根拠規定等	ライフル射撃場条例	必要性の有無	有		
業務内容	県のスポーツ(ライフル射撃・ピストル射撃競技)の拠点				
必要性の判断理由	県内唯一の日本ライフル射撃協会公認第1種ライフル射撃場である。エアライフル射撃場は、エアライフル26射座、ビームライフル14射座に電子標的が整備されている。スモールポアライフル射撃場には26射座あり、すべての射座について電子標的が整備されている。県内唯一のライフル射撃競技場として、競技力向上に不可欠な施設である。				
5 施設ごとの今後の対策					
管理に関する基本的な考え方を踏まえた施設の管理方針	エアライフル射撃場・スモールポアライフル射撃場ともに比較的簡易な鉄骨造建物であり、施設の維持保全には、比較的経費が掛からないものと見込んでいる。 県高校総体・国体県予選・東北高校総体などの会場として利用されている。 営繕課の保全点検結果に基づく改修や指定管理者による点検で必要と判断された修繕改修を行いながら施設の維持保全を図っていく。 また競技場として、すべての射座について電子標的が整備されており東日本大会、全国大会規模の会場としても使用されている。				
施設間・対策間の優先順位の判断内容	保全点検結果による指摘事項、建物の安全性、長寿命化を図る改修を優先とし、施設の雨漏れなどの不具合に対処していく。 経年劣化による施設の不具合についても計画的に改修を行っていく。				
6 対策内容、時期及び概算費用					
別添「中長期保全計画表」のとおり					

